

生徒の豊かな読書活動のあり方，支援の仕方の研究

A Study on Effective Reading Activities for High School Students

上野志津子*・伊東 英**

UENO Shizuko and ITOH Suguru

0. はじめに

PISAの学力テストの結果を踏まえ、2008年1月に発表された、中教審の新学習指導要領についての答申1によると、「教育内容に関する主な改善事項」に、教科横断的な、論理的思考や表現、伝え合う能力や感性を豊かにする「言語活動の充実」と、それに伴う「読書活動の充実」が掲げられており、その基礎を担う国語教育は、各教科に増して一層の充実を図らねばならない。また、教科横断的な学力としての位置づけがされていることから、この「言語活動の充実」、および、「読書活動の充実」は、クラス経営、学年経営、ひいては、学校経営としても併せて考えていかねばならないだろう。

本研究は、上野が平成20年度の岐阜県12年目研修（10年経験者研修）の「大学研修」を受講する際に、その研修テーマを「生徒の豊かな読書活動のあり方・支援の仕方を研修する」とし、伊東が開設した「読書を考える」コースに参加したことに始まっている。以下の報告は、上野が勤務校のクラス担任として、クラスの読書活動の充実を図るとともに生徒の支援の仕方を「大学研修」に基づいて研究した成果である。

1. 岐阜県立武義高校の現状

1. 1. 武義高校の「朝の読書」の現状

現在、武義高校の「朝の読書」は、「1. みんなで読む 2. 毎日読む 3. 好きな本で良い 4. ただ読むだけ（黙読）」の4原則のもと、朝8：30～8：40の10分間を「朝の読書」時

間として当てている。この時間は、生徒はもちろん、朝のSHRを担当する教員もクラスで生徒と一緒に読書を行い、その他の教員も自席にて読書を行い、おおむね充実した活動となっている。この朝の読書活動を軸に、より充実した読書活動を推進することを本研究の目的とした。

生徒たちの読書活動を観察すると、最も気になるのは「読書傾向の偏り」である。一人一人の偏りもある。一方、クラス、学年、学校の偏りも感じられる。集団としての偏りとして、新書やノンフィクションよりも小説であり、小説では、冒険小説、推理小説がやはり多く、また、携帯小説も増えてきている。そのなかで、個人の読書活動はというと、携帯小説なら携帯小説ばかり、冒険小説なら冒険小説ばかりといった読書をしている生徒が多い。高校生の読書離れ、不読層の増加が問題にされる昨今、まずは読むことであり、朝の読書の原則の1つに「好きな本でよい」もうたわれてはいるが、自らの在り方、生き方を考え、進路を模索する高校生の読書として、この朝の読書を機会に、幅広い読書を身につけてもらいたいと願わずにはいられない。

1. 2. クラスの「読書習慣」の現状

担当クラスの読書実態を把握するため、無記名の生徒アンケートを実施した。

<アンケートの内容と結果>

① 4月～6月までに何冊の本を読みましたか？

平均…3.3冊（1.1冊／月）

最高…21冊

10冊以上…3人

1～2冊…18人

0冊…4人

¹幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について（答申）

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1216828_1424.html

* 岐阜県立武義高等学校教諭

**生涯教育講座

②夏休み（7月19日～8月24日）に何冊の本を読みましたか？

平均…1.5冊

最高…13冊

0冊…18人

③武義高校の図書館を利用したことがありますか？

はい…21人

いいえ…19人

④③で「はい」と答えた人に質問します。本の貸出手続きを行いましたか？

はい…13人

いいえ…8人

⑤4月から今までに書店で本（参考書・問題集・雑誌・マンガを除く）を買いましたか？

はい…21人

いいえ…19人

⑥⑤で「はい」と答えた人に質問します。何冊買いましたか？

平均…2.7冊

最高…10冊

⑦主にどんな本を読みますか？最も読むものに○をつけてください。

日本文学（小説）…27人

海外文学（小説）…6人

詩歌集…1人

エッセイ集…4人

新書…0人

実用書…0人

科学書…0人

歴史書…0人

ノンフィクション…2人

自伝・伝記…0人

その他（幅広くいろんなジャンル）

⑧⑦で「小説」に○をつけた人に質問します。主にどんな小説を読みますか？

推理小説…6人 恋愛小説…6人

冒険小説…10人 携帯小説…5人

歴史・時代小説…0人

社会小説…1人 青春小説…2人

SF小説…3人

その他（バトル系・ホラー）

以上の結果で、特に注目すべきは、

- ・「朝の読書」があるにもかかわらず、4月～6月に読んだ本が、不読者4人を含め、2冊以下がクラスの半数以上である。

- ・夏休みの読書量において、不読者が約半数いる。

- ・図書館で貸出手続きを行った生徒が1/3しかいない。

- ・ほとんどの生徒が小説を読み、新書を読む生徒がいない。

- ・小説は、推理、恋愛、冒険、携帯小説に偏り、歴史、社会小説を読む生徒が少ない。

である。自分の生き方、在り方を考え、価値観を育てていく高校生にとって、この読書量は少ないのではないか。また、読書の質としても物足りないものを感じる。

2. 実践事例研究

2. 1. 「朝の読書」の工夫

「朝の読書」の時間を設定し、4原則を維持しながら、充実した読書活動をめざしてさまざまな工夫をしている学校も多い。以下、インターネットを中心に検索した、各校の工夫の主なものを挙げる。

2. 1. 1. 名古屋大谷高校（愛知県）²

- ・学期毎に購入図書、貸し出し図書をケースに入れて配本する学級文庫の設置。

- ・生徒の希望を取って、原作本を紹介する映画鑑賞会の実施。

- ・読んだ本を紹介することをメインにした学校間の集団文通「心の虹」を実施。参加者は30名程度。

- ・インターネットHP内に「幸せになれる本の連鎖—大谷朝読ブログ」を掲載。朝の読書を推進する公式ページからの情報、本校生徒からのお勧め本の紹介、先生方からの読書体験などをアップし、感想や意見をコメントに書き込めるようにする。

² 「名古屋大谷高等学校ホームページ」（学校法人尾張学園）：<http://www.owari.ac.jp/nagoya/index.html>

2. 1. 2. 静岡県立森高等学校³

- ・読み聞かせボランティア「おはなしぶらんこ」による各学期1回、1年生対象の読み聞かせを実施。絵本、昔話を中心。
- ・職員研修会で、ボランティアによる読み聞かせの練習を実施、その後、正副担任による全校一斉読み聞かせの実施。
- ・図書委員による全校一斉朗読の実施。

2. 1. 3. 山形県立鶴岡中央高校⁴

- ・学習センター委員会を中心とした生徒主体の広報、放送活動による呼びかけを行っている。具体的には、編集班による「センター月報」での、高校生の視点で選ばれた本の紹介や、視聴覚班による朝読開始の放送、先生や生徒へのインタビューを交えた本の紹介をする昼の放送などを実施。

2. 1. 4. 宮城県立都農高校⁵

- ・全校活動による標語作り。
例：「朝来たらまずは読書で夢創造」
- ・職員が読書について語れるようにと、生徒向けのものとは別に職員用「図書館だより」を作成。

2. 2. 読書活動の推進・読書指導の工夫①

「朝の読書」以外に、読書活動の推進や読書教育の工夫をしている学校も多い。そこで、以下、インターネットを中心に検索し、目を引いた各校の推進、工夫を挙げる。

2. 2. 1. 三輪田学園中学校（東京都）⁶

中学1年の国語の授業の1時間、中学3年の社会科の授業の1時間、教室ではなく、図書室で、文学や社会科関係の本を読む。読む本は、課題図書リストで決められている。生徒は、1冊読み終わるごとに、決められたノートや原稿

³ 「読書県しずおかBOOKサイトホームページ」（静岡県教育委員会）：<http://www.dokusyo.pref.shizuoka.jp/>

⁴ 「朝の読書ホームページ」（朝の読書推進協議会）：http://www1.e-hon.ne.jp/content/sp_0032.html

⁵ 注4に同じ。

⁶ 「三輪田学園中学校・高等学校ホームページ」（三輪田学園）：<http://www.miwada.ac.jp/>

用紙に読んだ本の要約と感想、自分の意見表明などをして提出する。担当の先生は、赤でコメントをつけ返却する。年間6～8回繰り返す。

<中学1年（国語）>

1, 2学期に2冊ずつ、夏休みに1冊、3学期に1冊の計6冊を読み、感想文を提出する。課題図書は、日本文学（近現代）36冊、日本文学（古典）7冊、海外文学39冊がリストアップされている。

<中学3年（社会）>

設定されている5ブロックすべてにわたり、年間8冊以上読み、レポートを提出する。5ブロックは、

1ブロック 思春期の心理・人間の生き方について

2ブロック 戦争・原爆・核問題について

3ブロック 公害・自然環境問題について

4ブロック 人権・民主主義・近代思想について

5ブロック 国際協力ボランティアについてであり、各ブロック、11冊～18冊がリストアップされている。

2. 2. 2. 栃木県立宇都宮女子高校⁷

図書委員会を中心に、生徒主体の読書活動の推進を行っている。直接的な取組ではないが、図書委員会の体制強化、図書委員一人一人の資質向上により、委員会活動の充実につながり、それが、全校の読書活動を押し上げている。

<図書委員会合宿の実施>

図書委員会合宿を実施し、レファレンス能力など、図書委員の資質向上を図る。研修内容は、例えば、グループ毎に「沈黙の春、シーア・コルボーンなどをキーワードに現代を語りなさい」「スーパーカミオカンデとは」「我が国及び世界のボランティアの活動内容を調べ、現代におけるボランティアの意義を述べなさい」などのテーマを与え、3時間後に発表をさせ、相互に質問を交わし、論拠のよりの確なグループに点数を加算する、など。

⁷ 「子どもの読書活動推進ホームページ」（文部科学省スポーツ・青少年局青少年課）：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/dokusyo/index.htm

＜機関誌「書苑」の発行＞

年間活動報告, アンケート, 読書感想文の他に, 特集として年ごとのテーマを決め, 1年をかけて編集する。「特集」のために, 5月から毎週編集委員会を開き, テーマ設定。7月から10月まで取材。11月から関係資料の収集, 検討, 話し合いを行い, 編集に入る。構成, 写真挿入, ページの割付に至るまで, パソコンを用いて編集をする。200ページ近い冊子となる。

＜生徒総会でのアピール＞

年2回の生徒総会において, 2mの模擬本やオーバーヘッドプロジェクターを用い, 貸し出しの仕方や紛失図書に関するデモンストレーションを行う。

2. 2. 3. 関西学院中等部高等部 (兵庫県)⁸

「読書生活の形成と深化」と「自主的自立的学習の体得」を目的に, 中等部・高等部の6年間にわたり, 図書室での週1時間の「読書科」の授業を実施している。

＜中学校読書科カリキュラム＞

1年 オリエンテーション

中等部・大学図書館

図書館とは

－歴史, 種類, 分類, 目録など－
本の基礎知識

文章を読む技術書く技術

－アメリカ式読書法－

2年 情報整理の原理－カードの利用－

知識獲得法

－百科事典, 参考図書, 新聞など－
リサーチレポート

3年 リサーチレポート (2年からの継続)

3年間の読書を振り返る

2. 3. 読書活動の推進・読書指導の工夫②

学校図書館, 公共図書館における読書活動の推進, 読書教育の工夫として, ささまざまな手法が紹介されているが, その主なものを以下に挙げる。

2. 3. 1. ストーリーテリング⁹

子どもたちに「お話を語ること」であり, 話し手が話を覚えて自分のものにし, 本を使わずに語って聞かせる。語るお話は, 昔話や創作 (主として児童向け短編) が適当である。

2. 3. 2. 読み聞かせ¹⁰

読み手が聞き手の前で絵本や本を文字どおり声を出して読む。読み方については, ゆっくり, はっきり, 丁寧に子どもにお話を届けるという気持ちが大切であり, そのためには, あらかじめよく下読みをしておく必要がある。

2. 3. 3. ブックトーク¹¹

ある一つのテーマにそって, 数冊の本を, 順序よく, 紹介する。1回のブックトークに扱う本は5～10冊, 時間は30分程度が適当である。選書については,

①自分が1番興味がありおもしろいという本を選ぶ。

②内容がよいのに装丁が地味だったり, 活字が小さかったり, 題名が魅力的でなかったりする, 子どもが敬遠するような本を取り上げる。

③テーマにそってバラエティに富んだ組み合わせになるように選ぶ。

に配慮する。

2. 3. 4. 読書会¹²

読書会は, 本を読み, それについて語り合う会であるが,

・同じ題名の本を使い, その本について話し合う。

・それぞれが自由に好きな本を読んで, 発表する。

・テーマを決めて本を読み合う。

など, その実施形態はさまざまである。人数とその構成員の読書傾向にあわせて, その形態を

⁹ 赤星隆子編著 (1999). 読書と豊かな人間性. 樹書房.

¹⁰ 注9に同じ。

¹¹ 注9に同じ。

¹² 「茨城県立図書館ホームページ」(茨城県立図書館): <http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/index.htm>

⁸ 「関西学院中等部図書館ホームページ」(関西学院中等部図書館): <http://kgjh.jp/library/wiki.cgi>

考える必要がある。

2. 3. 5. 読書へのアニメーション¹³

スペインのモンセラット・サルトという新聞記者が始めた読書運動で、読書にむかってわくわく楽しい活動をするという意味である¹⁴。実際には、アニマドールという導き手が、子どもたちに読書の楽しさに気づかせるような様々なゲームを行う。子どもが「事前に」「自主的に」「読んでくる」ことがベースになっている指導法である。高校生向けとしては、

<だれが、だれと？>

- ①アニマドールが本の内容をざっと思い出させる。
- ②登場人物の名前を全員で書き出す。
- ③登場人物がどんな関係にあるかをさぐり、さまざまな条件からグループに分ける。
- ④どこのグループにも所属していない人物を特定し、どこかのグループに入れられないか、検討する。
- ⑤全登場人物が、なぜ同じ作品のなかにでてくるか、何が全員をつないでいるか、考える。
- ⑥だれかを小説から除外するとすれば、だれなら可能か、それはなぜか、その人物なしでも小説が成り立つかを考える。

<彼を弁護します>

- ①アニマドールが、全員に登場人物の名前、もしくは、「読者」と書いてあるカードを配布する。
- ②「読者」に当たった子どもたちが、登場人物の様々な状況でとった行動や態度について、その理由について登場人物に質問をし、登場人物が当たった子どもは、そのわけを説明する。
- ③アニマドールは、対話の秩序を保ち、推論や、本に書かれていないことを論拠に子どもたちが意見を述べたとき、本に戻るよう声をかける。

¹³ 足立幸子 (2000). 「読書へのアニメーション」導入の意義. 山形大学教育実践研究第9号

¹⁴ M・M・サルト著, 宇野和美訳 (2001). 読書へのアニメーション. 柏書房

などがある。

2. 4. 実践研究に向けて

以上の実践事例を踏まえ、担当クラス（高校普通科1年）において、後期にすぐに実践でき、効果が期待できるものとして、

- ①読書環境の整備
 - ・学級文庫の設置
 - ・読書通信の発行
- ②ブックトーク（LHR）
- ③読書案内の携帯メール配信

を実践研究することとした。

3. 実践研究

3. 1. クラスの読書環境の整備

担当クラスの読書環境の整備を行った。テーマは「読書の幅を広げる読書環境」である。「読書の幅を広げる」には、多くの図書を知る、触れることを可能とする環境が大切である。そこで行った内容は、

- ①学級文庫の設置（資料1／写真1, 2）
- ②「おすすめの本」掲示板の設置（資料1／写真3）
- ③「おすすめの本」バックナンバー冊子の設置（資料1／写真4, 5, 6）
- ④「おすすめの本」担任版第0号（読書への誘い）、1号の作成（資料2, 3）
- ⑤担任の読書記録2007.1-2008.7の整理、ファイル化（資料4）

である。学級文庫（①）は、本校には学校図書館による学級文庫への配架システムがないため、自前の本を持ち込み、設置した。貸し出し簿等は特に設けず、「年度末までに返却すること」をたった一つの約束事とする。返却されない、消失の可能性がないわけではないが、できるだけ気楽に本を手にとってもらえるようにした。

次に、「おすすめの本」掲示板（②）であるが、これは、「Classteacher オススメの本」と「なかまのオススメの本」を掲示できる掲示板である。設置はしたものの、この掲示板をどう活用していくか、そのシステムの構築が問題となる。そこで、「Classteacher オススメの本」

は、月毎月初の発行とし、毎月3冊程度の紹介を行う。その際には、

- ・学級文庫に置ける本、もしくは、本校図書室にある本を紹介すること。
- ・小説を1冊は含め、幅広いジャンルから紹介すること。

とした。「なかまのオススメの本」は、クラス全員に最低1冊の簡単な紹介文を書いてもらうこととし、それを毎週週初、3冊程度紹介することとし、紹介文を記入する用紙(資料5)を作成し、夏休み明けに配布することとした。

最後に、担任の読書記録の整理、ファイル化(⑤)であるが、今年度に入り、読書記録をデジタル化してきたこともあり、それにお薦め度の☆マークを入れるなど若干手を加え、それをプリントアウトし、「おすすめの本(担任版)」バックナンバー冊子の巻末にファイルした。これも随時更新していきたいと考えている。

3. 2. 「ブックトーク」の授業実践

3. 2. 1. 「ブックトーク」の研究と準備

まずは、インターネットを中心に、実践事例を検索し、そのやり方、シナリオを研究した。中でも、「魁(SUGURUのホームページ)」¹⁵(資料6)が、やり方が詳しく説明され、いくつかのシナリオの紹介もあり、参考となった。

それらを参考に、担任をしているクラスのLHRで実践すべく、学習指導案を作成し(資料7)し、ブックトークのシナリオを作成した。LHRの授業の展開としては、20分程度のブックトークを聞き、その後図書館で「読書(するかも)リスト」(資料8)を作成するものとし、ブックトークは、「風」をテーマに、本を選定し、シナリオを作成した(資料9)。特に注意した点としては、

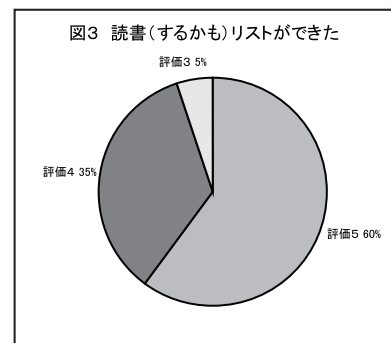
- ・幅広いジャンルの本を紹介する。
- ・全集や文庫、古典など、普段は手にとらないであろう本を紹介する。
- ・全体を通して1つのストーリー性を持つようにし、つながりをなめらかにする。

- ・ブックトークに引き込む導入、印象的なしめくくりを工夫する。
- などである。

3. 2. 2. 授業実践

武儀高校では、2008(平成20)年10月27日～11月9日の2週間、読書週間が設けられ、図書委員会が中心となって読書活動の推進を行う。その期間にあわせて、10月30日のLHRの時間をつかって、「読書LHR-ブックトークを聴こう&読書(するかも)リストを作ろうー」というLHRを行った。

生徒のおもな感想としては、



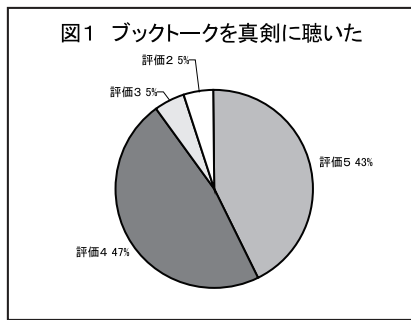
・私は本を全くといっていいほど読まなくて、全然興味がありませんでした。でも今日の授業を受けて、本に興味を持てたし、読んでみようかなと思えました。よい機会でした。

・ブックトークというのを初めて聞きました。読み聞かせとは違って、本の内容がすぐわかったのでよかったし、先生の話もおもしろくて、興味をひかれるものがありました。友達からも勧められる本があって、いつも話さないような本について会話がたくさんできてよかったです。

- ・久しぶりに本が読みたくなった。
- ・今まで図書館に長い時間いたことがなかったので、じっくり本を選んで楽しかったです。もともと私は本が好きだったけど、すべてファンタジーとかそういう本ばかりだったので、ブックトークを聞いて小説とか、エッセイとかにもトライしてみようかなと思いました。

とあり、おおむね好評であった。また、学習活動の振り返りの自己評価を見ると、「ブックトー

15 「魁(SUGURUのホームページ)」(伊東秀)
<http://suguru.apple.ac/booktalk01.htm/>

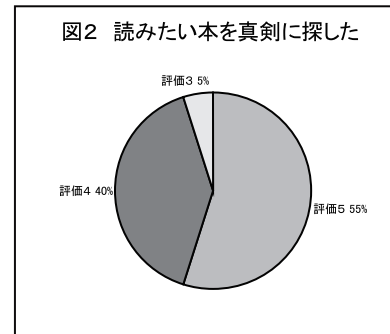


クを真剣に聴いた」の評価5、及び4で90%と、かなりの生徒が興味・関心を持って聴いてくれた。また、引き続き行った読書（するかも）リストを作成する活動、生徒間で情報を交換しながら、図書館の本から読みたい本を見つける活動では、「読みたい本を真剣に探した」の評価5、及び4で95%、「読書（するかも）リストが作成できた」の評価5、及び4でも95%と、充実した活動となった（図1、2、3参照）。また、当日、図書館で本を借りた生徒は9人、うち、3人が初めて、本校図書館で貸手続きを行った生徒であった。

3. 3. 「読書案内」の携帯メール配信

3. 3. 1. 携帯メール配信の現状

個人情報管理が厳しく問われるなか、クラスの緊急連絡網も生徒の電話番号を載せて印刷することもできなくなり、連絡網は形骸化しており、私が担当しているクラスでは、緊急連絡網として生徒の携帯メールを活用している。基本的には担任からの一方的な配信のみで、返信は受け付けない。送信はBCCを用いて行い、生徒のメールアドレスが他者に分からないようになっている。この携帯メールによる緊急連絡は、現在、授業の急な変更や天災時の休校、夏休みの文化祭のクラス活動などの連絡を行っているが、通常のホームルーム連絡より伝達が確実な手応えを感じている。そこで、一部の生徒には読まれながらも、よく紙の無駄だといわれ、ゴミ箱に捨てられる「読書案内」を、この連絡網を活用して配信することで、より有効な「読書案内」となるのではないかと考案した。



3. 3. 2. 試行、および、生徒アンケートの実施

携帯メールへの一斉配信による「読書案内」（テスト版）作成にあたっては、次のことが課題となる。

- どのようなフォーマットにするか。
- どれくらいの情報量（文章量）にするか。
- どういったタイミング（間隔・時間帯など）で配信するか。

まず、フォーマットであるが、いくつかのメールマガジンを参考に、検討することとした。情報量は、多すぎれば読まれない。そこで、案内冊数は1回の配信につき1冊とし、内容は、最低限の情報で、できるだけ短く、簡潔にする。しかし、それでいて、内容は生徒の興味関心を刺激するものでなければならない。文章の勝負となるだろう。最後に、配信のタイミングであるが、間隔は、まず、定期、不定期が問題となるが、不定期となるとさらにタイミングは難しくなることから、定期とし、1回の配信につき1冊の案内であることから、週1回の配信とする。それによって9月から3月までで、約30冊が紹介できよう。4月からの1年となると約50冊で、適当でないかと思われる。また、時間帯であるが、木曜日の夜8時を設定した。本校は、携帯電話の学校内使用を禁止しており、学校内で携帯メールを確認することはできない。また、週初は、学校生活に忙しく、余裕も少ない。そこで、同週に学校図書館を利用できる余裕（金曜日）があり、週末に書店や公共図書館に行く余裕がある、木曜日の夜8時とした。

以上の検討、仮説により、テスト版を作成、夏期休業の最終週木曜日に配信を試みた。試行にあたり、あわせて生徒へのアンケートも実施

した。

<試行メール>

□□□□□□□□□□□□

読書案内

Door of the Book

(テスト版)

□□□□□□□□□□□□

『夢をかなえるゾウ』

水野敬也著 (飛鳥新社)

夢をなくしたダメサラリーマンの僕の前に、ある日突然、関西弁をしゃべるソウの神様が現れ、僕に覚悟を迫ったんだ。僕は、もう一度夢が見られるのだろうか。夢をつかまえることができるのだろうかー

夢を実現するには何が大切か、なにをすればよいのかを教えてください。夢応援本です。

(イメージ)

<アンケートの内容と結果>

①読みましたか？

はい…36人 いいえ…4人

②①で「はい」と答えた人に質問します。

a. 案内されていた本 (『夢をかなえるゾウ』) に興味を持ちましたか？

大変興味を持った…3人

興味を持った…24人

あまり興味をもたなかった…7人

全く興味を持たなかった…1人

b. 情報量 (文章量) は適当でしたか？

適当であった…32人

多かった…1人

少なかった…2人

c. 今後、このようなメールが送られてきたら読みますか？

読む…32人

読まない…4人

d. 定期的に配信されるとしたら、どれくらいの間隔が適当ですか？

* 1回の配信につき、1冊の案内です。

週2回…0人

週1回…7人

隔週 (2週) 1回…12人

月1回…17人

③①で「いいえ」と答えた人に質問します。なぜ、読みませんでしたか？

• 本に興味がないから。

• 携帯を持っていないから。(2人)

以上の結果から、今後も読む生徒が32人と、ほとんどの生徒から好感触を得たものの、

• 携帯電話を所持していない生徒がいる。

• 読まない生徒がいる。

• 月1回の配信を希望する生徒が最も多い。

という課題が見つかった。

読まない生徒は、紙面の読書通信にもいること、それよりははるかに少ないことから、許容の範囲とするが、携帯電話をもっていない生徒は、なんらかの手段で補完しなければならない。そこで、対象生徒と話し合い、1～2週間のタイムラグはあるが、紙面の読書通信に過去に配信したメールの内容を載せ、情報を伝えることとした。これは、他の生徒にとっても、なんらかの事情で携帯で受信できなかった場合の補完ともなる。また、配信の間隔は、月に1回を希望する生徒が約半数であったが、月に1回では、9月以降7回しかなく、幅広いジャンルの本の紹介や、生徒の個々の興味関心にあった本の紹介は難しい。そこで、当初検討した週1回との間をとり、隔週1回とすることとし、10月から12月第1週までに5回 (テスト版を含めると6回) 配信した。

4. 成果と課題

4. 1. 生徒アンケートの実施

以上の実践を行い、12月第2週に、再び、読書、および、読書案内の携帯メール配信について、無記名の生徒アンケートを実施した。

<アンケートの内容と結果>

1. 読書について

① 9月～11月までに何冊の本を読みまし

平均…3.4冊 (1.1冊/月)

最高…16冊

10冊以上…3人

1～2冊…17人

0冊…0人

② 冬休みに本を読みますか(予定)?

はい…22人

いいえ…19人

③ 武義高校の図書館を利用したことがありますか?

はい…25人

いいえ…15人

④③で「はい」と答えた人に質問します。本の貸出手続きを行いましたか?

はい…17人

いいえ…8人

⑤ 9月から今までに書店で本(参考書・問題集・雑誌・マンガを除く)を買いましたか?

はい…16人

いいえ…24人

⑥⑤で「はい」と答えた人に質問します。何冊買いましたか?

平均…1.8冊

最高…14冊

⑦ 学級文庫を利用しましたか?

はい…21人

いいえ…19人

⑧ 読書通信(紙面)は参考になりましたか?

はい…29人

いいえ…11人

⑨ ブックトークで紹介した本を読みました(現在読んでいるを含む)か?

はい…8人

いいえ…32人

⑩⑨で「はい」と答えた人に質問します。何を read しましたか? 読んだ本に○を付けてください。

風の名前…1人

一瞬の風になれ…7人

風が強く吹いている…1人

⑪⑨で「いいえ」と答えた人に質問します。今後、読む予定はありますか?

はい…13人

いいえ…19人

2. 読書案内の携帯メールについて

① 読みましたか?

毎回読んだ…25人

ほぼ読んだ…8人

あまり読まなかった…6人

読まなかった…1人

②①で「読んだ」と答えた人に質問します。

a. 案内されていた本を読みました(現在、読んでいるを含む)か?

はい…9人

いいえ…24人

b. aで「はい」と答えた人に質問します。何を read しましたか?

夢をかなえるゾウ…8人

哲学のモノサシ…1人

c. aで「いいえ」と答えた人に質問します。今後読んでみたい本はありましたか?

はい…19人

いいえ…4人

d. 配信回数(間隔/およそ2週間に1回)は適当でしたか?

適当だった…38人

もっと増やして欲しい…1人

もっと減らしてほしい…2人

③①で「いいえ」と答えた人に質問します。なぜ、読みませんでしたか?

- ・本に興味がないから。
- ・メール機能が最近嫌いだから。
- ・いつも忙しいときに受信し、後で読もうと思いついて忘れてしまうから。

4. 2. クラスの読書環境の整備

学級文庫を設置したところ、21人、クラス半数の生徒が利用した。生徒のおもな意見としては、

- ・空き時間にすぐ読めていいと思った。
- ・読む本がないときに助かった。
- ・おもしろい本が見つかった。
- ・自分が読まない本があって、読むジャン

ルが広がった。

・ 朝の読書の時間が楽しくなった。
 などが挙がり、おおむね好評であった。

また、読書通信（紙面）では、参考になったという生徒が29人と、約70%の生徒が通信を読み、自らの読書の参考にした。生徒のおもな意見としては、

- ・ いろいろな本が紹介されていて、読みたい本がでてきて、より読書に興味を持つようになった。
- ・ 読もうかなと思ったので、読書のきっかけになった。
- ・ クラスの仲間のおすすめの本を知ることができて、楽しかった。
- ・ 気になる本がいっぱい増えた。

など、好評な意見がほとんどだった。なかでも、「生徒のおすすめの本」は、仲間が何を読んでいるのかという興味・関心から、よく読んでいた。しかし、ごくわずかではあるが、なかには、

- ・ 本に興味がないから読まなかった。
- ・ 読むときと読まないときがあった。

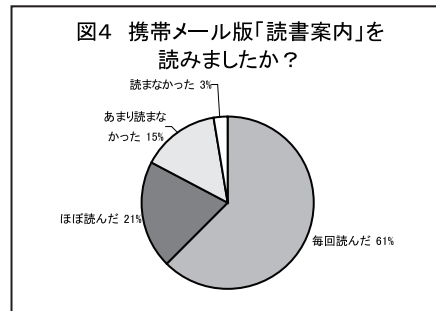
など、興味・関心を示さない生徒もいた。

4. 3. ブックトーク

おおむね好評であった。本活動についての生徒の興味・関心についての詳しくは、3. 3. 2. 授業実践の項を参照されたい。また、授業評価の生徒アンケートにおいて、「ブックトークをまた聴きたい」という質問については、評価5が16人、評価4が21人と、91%の生徒がもう一度聴きたいと評価した。

4. 4. 「読書案内」の携帯メール配信

これまでにテスト版も含めて全6回配信したが、毎回読んだ生徒が25人、ほぼ読んだ生徒が8人で約80%の生徒が、読んでくれている。また、紹介した本を読んだ生徒も9人おり、成果を挙げた。メールの内容は毎回、もしくは、ほとんど読むものの、紹介した本を読んでいない生徒23人も、「参考になった」と答えた生徒が20人であった。配信間隔は、あまり読まなかった生徒も含め、36人、90%の生徒が「適当であった」と回答している。おもな生徒の意見はとし



ては、

- ・ 高校生なので携帯を使う時間が多いので、読みやすい。
- ・ 本に少しずつ興味を持つようになりました。
- ・ 簡潔にまとめてあってどういう本なのか、よく分かった。
- ・ 毎回、いろんな種類（の本）が紹介されるからよい。
- ・ おもしろい。いろいろ読んでみようかなと思う。
- ・ 自分の好きな時間に読めるからよい。
- ・ 読む本を選ぶのに役に立つと思う。

などが挙がり、高校生における携帯メールというツールの有効性を実感した。

しかし一方で、「あまり読まなかった」、「読まなかった」生徒が7人、読みはするものの「参考に成らなかった」と答えた生徒が4人いた。その理由を確かめ、分析し、今後よりよい読書案内をめざしたい。

4. 5. クラスの「読書習慣」の変化

読書環境の整備、ブックトークの実施、携帯メール版「読書案内」の配信と、読書活動を支援するさまざまな実践を行ってきたが、9月～11月の平均読書量は3.4冊で、これは4月～6月の平均読書量3.3冊とほとんど変わらなかった。しかし、不読者は4人から0人となり、これは大変喜ばしい結果であった。

図書館の利用や、書店での本の購入についてもほぼ変化はない。クラスの約半数が利用している学級文庫の設置による影響もあろうかと思われる。しかし、最終的には、自分で本を選び、

読むというよき読書人となってもらいたい。そのための支援を今後の課題としたい。

5. おわりに

毎日新聞の調査¹⁶によれば，高校生の読書冊数は長期にわたって低落傾向が続いていたが，2002年の1月あたり1.5冊から回復基調に乗り，今回の調査では1.6冊を維持したとのことである。また，この学校読書調査が実施された2007（平成19）年5月の1ヵ月間に本を1冊も読まなかった高校生の不読率は47.9%で，前回調査の50.2%から2.3ポイント減少している。

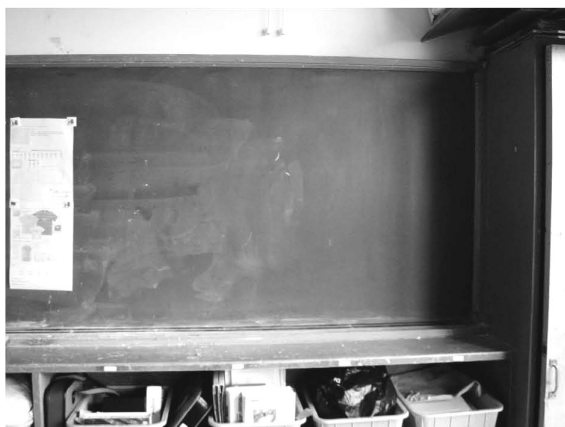
この毎日新聞の全国調査と比較すると，本研究において実践した読書活動と支援は，まだ読書冊数の増加にはほとんど影響を与えてはいないが，不読者の減少，読書に対する意識の改善という点では成果をもたらしたといえよう。し

かし，読書冊数においては全国平均を下回っているので，これは早急に改善されねばならない。携帯配信による「読書案内」が効果を発揮してくれることを願っている。

それとともに，新たな課題や今後の活動に対する具体的な方針も見えてきた。なかでも，大きな課題としては，「家読」への働きかけが挙げられる。家庭の読書環境は，生徒の読書活動にも大きな影響を持つ。家族の読書姿勢が生徒の読書姿勢を左右する。よき読書人の育成には，家庭への働きかけ，家庭との連携も大切であろう。その一つとして，携帯メール版読書案内を保護者にも拡大できないか，学校全体の読書活動として学校図書館を保護者に開放できないか，など検討してみたい。この課題をはじめ，一層の研究を，時間の許す限り行っていきたいと気持ちを新たにしている。

¹⁶ 毎日新聞（2008），読書世論調査2008年版。

写真1 / Before



資料 1

写真3 / おすすめ本掲示板

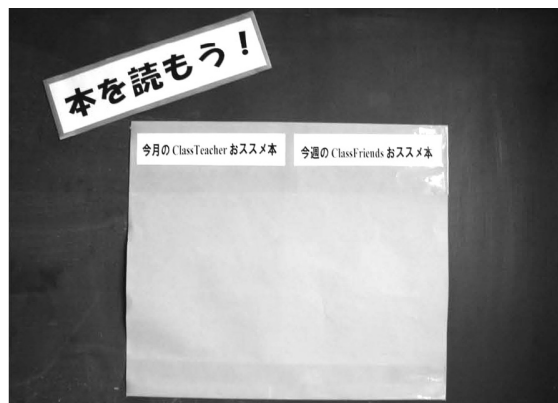


写真2 / After



写真5

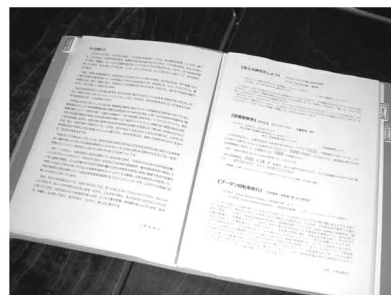
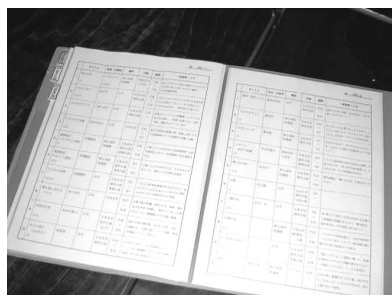


写真4 / おすすめ本バックナンバー冊子



写真6



「20山100冊」、20の山に登り、100冊の本を読む、これは、私の毎年の目標、というか、夢です。20の山は、日程や天候の都合、諸事情でなかなか登れないのですが、100冊の本は、なんとか読んでいます。読書は、ちょっとした時間があれば、いつでもどこでもできますよね。だから、本1冊は必ず携帯しています。待ち人をしてるとき、コーヒブレイクのとき、さっと取り出して数ページ、本の世界に入ります。

本は、時間と空間を越えて、出会えない人に出会うチャンスをくれます。本のなかには、それを書いた人の思いや考えや創造があって、文字を通してそれに出会えるのです。紫式部にも、シェークスピアにも、夏目漱石にも。また、体験しない、できないことを体験させてくれます（もちろん、頭の中での疑似体験ですが）。それが楽しくて読んでいます。

私の大切な本はいくつかありますが、なかでも幼い頃から大切にしている本を3冊あげるなら、『モモ』、『長靴下のピッピー』、『リトル・トリー』でしょうか。それから、『百万回生きたねこ』、『木を植える男』も大好きな本です。これは絵本ですが。

昨年読んだ本で、気に入っているのは、箱根駅伝を舞台に素人ランナーが活躍する『風が強く吹いている』、厳冬期のエベレスト単独無酸素登頂に挑戦する男を描いた『神々の山頂』、ひきこもりの探偵が活躍する『動物園の鳥』（シリーズほか2冊）、父親は元過激派？一家で西表島に移住する『サウスバウンド』、東京下町で大家族が営む古本屋にさまざまな事件が舞いこむ『東京バンドワゴン』でしょうか。あと、米原万里の『発明マニア』。これは、世の中をよくするにはこんなものがあれば、と次々に作者が頭のなかで発明したものを綴ったエッセイ集ですが、世の中を考える、硬直した頭をやわらかくするのに、なかなか有効な本です。

今年になっての私のビッグヒットは、現代の文楽の世界に飛び込んだ若手太夫が恋に芸に悩む『仏果を得ず』、関西弁をしゃべるゾウの神様が夢をなくしたサラリーマンの前に現れる『夢をかなえるゾウ』、「好き」が増えていくことって幸せなことなの？と問いかける『うさぎパン』です。

また、10年以上、何度も挫折しながら格闘している本もあります。「中学生からの全方位学的独学書」とサブタイトルがついて、中学生から読みこなせるような内容で高等数学、最先端物理学まで解説している『虚数の情緒』、主人公が夢の中で相対性理論や量子力学の効果を日常的に容易に観察出来る不思議な世界に入り込んで色々と思いがけない出来事を体験する『トムキンスの冒険』、さまざまな哲人が登場して、宇宙の根源や人間の本質についてさまざまな思索を展開する『ウパニシャッド』です。これからも果敢に挑戦していきたいと思っています。

本は、そのときは読めなくても、好きになれなくても、ずっとあとになってふとしたことから、心にしみこんできたり、新しく何かを感じたりもします。だから、どんな本であれ、出会いは大切にしたいなと思っています。今回はほとんど小説をあげましたが、エッセイ集や新書、実用書も楽しんでいます。絵本も。読書は、私の憩いであり、遊びであり、とにかく、楽しみと喜びです。

担任 上野志津子

『考える練習をしよう』 マリリン・バーンズ著 (左京久代訳)
マーサ・ウェストン絵 晶文社

だれにだって頭をなやますような問題が、きっと一つはある。
この本は、そんなきみのために書かれている。－『考える練習をしよう』より－

この本は、私たちを悩ますさまざまな問題のケースをとりあげて、その解決の仕方がのっているのではありません。この本は、問題を解決するためにみんなが持っている「道具」、すなわち、「頭」を、スムーズに使いこなせるようにするための訓練の本です。悩みはいつだって自分のオリジナル。ケースなんてなかなか当てはまらない。オリジナルな悩みは、オリジナルに考えて解決するしかない。この本は、そんな「オリジナルに考える」の訓練をさせてくれます。

なかなかユニークなたくさんの訓練(問題)が、みなさんを待っています。

『図書館戦争』有川浩 著 メディアワークス 分類記号：913

お父さん、お母さん、お元気ですか？
私は念願の図書館に採用されて、私は今－
毎日、軍事訓練に励んでいます。－『図書館戦争』より－

公序良俗を乱し、人権を侵害する表現を取り締まる「メディア良化法」。*検閲権まで有している。これに対抗する勢力になることを期待されて成立した「図書館の自由法」。その法の下に、検閲権を執行する良化特務機関に対抗して、自衛隊ならぬ「図書隊」が組織された。

時は、両法が施行されて30年が経過した、正化31年。
新人図書隊員、笠原郁、22歳、女。鬼教官堂上の罵声を浴びながら、今日も図書館の自由のために戦う!!
－愛する本のために、そして、本を愛する人のために!!

* 検閲権…人の書いたものなどについて、そのまま認めてもいいかどうかなどを調べ、取り締まる権利。

『ブータン自転車旅行』 九里徳泰・林美砂 著 山と溪谷社

GNP (Gross National Product/国民総生産) より
GNH (Gross National Happiness/国民総幸福量) –ジグミ・ワンチュク ブータン前国王–

ブータン王国という国を知っていますか？中国とインドに挟まれたヒマラヤ山脈の麓にある小さな王国です。王国なので、国王がいます。2年前に息子に譲位した前国王は、34年前、父の後を受け継ぎ16歳の若さで即位し、「GNP (Gross National Product/国民総生産) よりGNH (Gross National Happiness/国民総幸福量)」を提唱しました。これは、便利で豊かな生活をもたらす経済的な発展よりも、国の伝統と文化を大切に、仏教を重んじ、自然を大切に、年長者は若者を導き、若者は年長者を敬い、みんなで子どもの成長を見守り、人々が助け合う、「心の豊かさ」を大切にしようという考えを、言葉にしたものです。ブータン王国は、経済的にはとても貧しい国ですが、最後の桃源郷(ユートピア)と言われてもいます。

自国の文化を大切にするブータン王国は外国人の入国もかなり制限されています。そんなブータン王国を約1カ月に渡って自転車で旅行した二人の日本人の書いた本が、『ブータン自転車旅行』です。パロから東のタシガンまで、細かなことまで読みやすく書かれています。二人は、国民総幸福を唱えた前国王にも会うことができました。ブータンの風を感じるすてきな1冊です。

	タイトル	著者・出版社	場所	分類	期間	一言感想・メモ
1	桜姫 ☆☆ p242	近藤史恵 角川文庫	自宅	日本文学 現代小説	3.20 ～ 3.21	15年前、大物歌舞伎役者の跡取り 息子・音也が夭折した。その後、 妹・笙子は、自分が兄を殺す悪夢 を見るようになるー。
2	古道具中野商店 ☆ p333	川上弘美 新潮文庫	自宅	日本文学 現代小説	3.22 ～ 3.25	東京近郊の小さな古道具でバイト をする「わたし」。なんともじれっ たい恋と世代をこえた友情を描く。
3	空耳アワワ ☆	阿川佐和子 中公文庫	自宅	エッセイ	4.2 ～ 4.8	喜々怒楽々、ときどき、哀。オン ナの現実を胸に秘め、懲りないア ガワが今日もゆく。
4	トゲトゲの気持ち ☆	阿川佐和子 中公文庫	自宅	エッセイ	4.8 ～ 4.14	襲いかかる加齢現象を嘆き、世の 不条理にバッカモンともの申し、 女友達と笑って泣いて、ときには ふかーく自己反省。
5	なんくるない ☆ p260	よしもと ばなな 新潮文庫	自宅	日本文学 現代小説	4.14 ～ 4.17	沖縄には神様が静かに降りてくる 場所があるー。人が、言葉が、光 景が、声ならぬ声をかけてくる。 滋味深い4つの物語。
6	ミッキーマウスの 憂鬱 ☆☆ p254	松岡圭祐 新潮社	自宅	日本文学 現代小説	4.17 ～ 4.19	希望を胸に始めたディズニーラン ドでのバイト。表舞台での華やか な活躍を夢見ていたが、実際は地 味な裏方での仕事だった。
7	スープ・オペラ ☆☆☆ p373	阿川佐和子 新潮社	武義高校 図書館	日本文学 現代小説	4.19 ～ 4.24	ひとつの屋根の下の独身女性と2 人の男性。スープでつながる、あ りえない組み合わせ。恋の花咲く 長編小説。
8	真昼のプリニウス ☆☆☆	池澤夏樹 中央公論社	武義高校 図書館	日本文学 現代小説	4.24 ～ 4.28	浅間山、その頂上は彼女にないを 教えるのか？ー理知の回廊から旅 立った一人の女性火山科学者の精 神の冒険。
9	女ざかり ☆☆☆ p436	丸谷才一 文藝春秋	武義高校 図書館	日本文学 現代小説	4.28 ～ 5.10	大新聞の女性論説委員・南弓子に、 政府与党から圧力がかかった。い かに対抗するか。個人と国家、女 と男社会の戦い。
10	剣岳 点の記 ☆☆☆	新田次郎	自宅	日本文学 山岳小説	4.28 ～ 5.24	明治40年、「登れない山、登って はいけない山」の剣岳に、陸地測 量部の威信をかけて柴崎孝太郎が 挑む。

(氏名)		のオススメの本	
書名 (頁)			
作者 (出版社)		所在	
内容			
書評 (一言コメント・感想)			

ブックトークとは

ひとつのテーマを設定し、それにそってすぐれた図書群を順序よく紹介します。

○本に対する興味をもたせ、本を読むきっかけをつくり、本の楽しさを知らせ、読書の領域を広げ、学習活動を豊かにします。

◎まず、テーマを決めます

次のことなどを考慮していきます。

- ・聞き手の興味や関心
- ・学習進度
- ・季節や行事

◎本を選びます

- ・5～6冊をめどに。語り手の好きな本を入れると語りも生き生きします。
- ・いろいろな分野から。
- ・聞き手は様々であるので、内容も幅をもたせる。
- ・語り手が必ず読んである本で、聞き手が利用できる本。
- ・聞き手に関心をもって欲しい本も入れる。

◎紹介の順番や方法を考えます

全体を通して一つのストーリー性を持つようにします。

- ・中心にすえる本を決めて、山場をつくる。
- ・導入時の雰囲気づくりをする。
本の取り出し方。(袋や箱から取り出したり…)
実物をみせる・拡大図をみせる。
新聞・雑誌の切り抜きを使ったり、ブックジャケットを使うことも。 など
- ・「つなぎ」をなめらかにする。
書名を羅列しない。
「えーと次は・・・」式にならないように。
提示するページはしおり等いれておく。
- ・紹介するエピソードや引用する箇所を選ぶとき、聞き手の受けとめ方を考慮する。
- ・「少し難しい本ですけれど・・・」などの説明はよいが、読みたい気持ちをそがないように。
- ・読み聞かせ、お話、朗読等も組み合わせていく。
- ・しめくくりを考える。
- ・全体を15～20分くらいにおさえる。

◎さあ、ブックトークをはじめましょう

- ・いつもの自分のことばで。(聞き手と場を共有して。放送よりは目の前で)
- ・慣れるまでは、しっかりとした台本をつくって。
- ・紹介する本は一冊一冊よく見せ、書名・著者等ははっきりと伝える。
- ・紹介の終わった本も立て掛けるなどして提示しておく。

◎ブックトークが終わったら

- ・紹介した本を利用しやすいように書名プリントを用意する。
- ・展示コーナーをつくる。
- ・複本を用意したり、関連図書を置くなどの工夫も可能ならばしていく。

□日頃から心がけておくと便利

- ・図書館の本(蔵書)を知っておく
- ・作家、編集者の講演会への参加
- ・書評や出版社の方針も重要情報
- ・本のエピソードを集める
- ・新聞、TV等のニュースも大切
- ・聞き手の興味関心に注意をはらう

ブックトークLHRの学習指導案

過程	学習内容	生徒の学習活動	指導上の留意点
導入 5分	○本時の学習目標と活動を理解する。	①本時の学習目標「読みたい本を見つける」、活動「ブックトークを聞き、図書館の図書から読みたい本を見つける」を理解する。	・学習プリント（資料7）を配布し、本日の学習目標と活動を説明する。
展開 40分	○ブックトークを聞き、図書館の図書から自分の読みたい本を見つける。	②ブックトーク「風」を聞く。 ③図書館の図書から自分の読みたい本を見つけ、学習プリントの「読書（するかも）リスト」に記入する。	・ブックトークは20分程度で、幅広いジャンルから5冊程度紹介する。 ・最低3冊、好きな作家、傾向の本に加え、いつもは読まない本、小説以外の本もリストアップするよう、指示する。
まとめ 5分	○学習の感想を書き、自己評価をする。	④学習プリントの感想欄に、本日の学習活動の感想を書く。 ⑤学習プリントの自己評価欄に、自己評価を記入する。	・感想を書き、自己評価をすることを指示する。

読書LHR ブックトークを聴こう & 読書（するかも）リストを作ろう

2008. 10. 30

1. ブックトークで気になったことをメモしよう。

--

2. 読書（するかも）リストを作ろう。

書名	作者（出版社）	分類記号	一言メモ

3. 学習活動の感想を書こう。

4. 学習活動を自己評価しよう。

評価項目	自己評価				
ブックトーク「風」を真剣に聴いた。	5	4	3	2	1
読みたい本を真剣に探した。	5	4	3	2	1
読書（するかも）リストができた。	5	4	3	2	1

ブックトーク「風」のシナリオ

紹介する本	ポイントになる言葉・紹介するページ等
<p>『風の名前』 高橋順子文 佐藤秀明写真 小学館 2002</p>	<p>目をつむってください。 (うちわで風を送る) 目を開けてください。今、目をつむっているとき、何か感じましたか？ (生徒に「風」を答えてもらう) 今感じた「風」を表現してください。 (生徒に自由に表現してもらう) 「風」は目に見えません。色も形もありません。でも「風」にもいろいろありますよね。どんな風がありますか？ (生徒に答えてもらう)</p> <p>そうです。いろんな風があり、吹く季節や時間、地形や場所、その強さ、弱さ、さまざまです。そのいろんな風の名前を、美しい写真を交えて紹介している本があります。それが、この『風の名前』です。 (装丁をじっくり見せ、ぱらぱらといくつかのページを見せる) さっきもいいましたが、風は目に見えません。色も形もありません。でも写真には風が写っています。なかには、私には風が見つからない、感じられない写真もありますが…。でもそれも一人一人がそれぞれに楽しめるってことかもしれないですね。みなさんもみなさんの、風を見つけてみてください。折々にある風にまつわるエッセイも素敵です。 (p77”清少納言は嵐がお好き”を読み聞かせる) このエッセイに出てくる『枕草子』の文章を原文で読んでみたいなって思った人はいますか？そのひとはぜひ、この図書館で『枕草子』を探して、その第188段を読んでみてください。</p>
<p>『坂口安吾全集1』 ちくま文庫 筑摩書房 1989</p>	<p>そうそう、このエッセイの中には、「風」を主題にした小説を紹介してるものもあります。私も、紹介したいなって思っていた小説なので、この本のエッセイをお借りして、紹介しましょう。 (p133”あわて者の「風博士」”を読み聞かせる) この坂口安吾の『風博士』は、『坂口安吾全集1』に収録されてます。坂口安吾のデビュー作は『木枯らしの酒蔵から』ですが、これも風の名前が入っていますね。この作品も、この本に収録されていますよ。 (『坂口安吾全集1』を見せる)</p>
<p>『童話集風の又三郎』 岩波文庫 岩波書店 1951</p>	<p>それから、ちょっとだけ登場した宮沢賢治の『風の又三郎』ですが、小さい頃、絵本で読んだ人もいるんじゃないかな。「どっどど／どどうど／どどうど／どどうど／青いくるみも吹きとばせ／すっばいかりんも吹きとばせ／どっどど／どどうど／どどうど／どどう」と、ユニークな風の表現からはじまります。これは、こちらの『童話集 風の又三郎』に収録されています。 (『童話集 風の又三郎』を見せる) 絵本コーナーに絵本もありますが、言葉から情景を想像する、自分の中に広がる絵本で楽しむのも、いいものですよ。</p>
<p>『ブータン 自転車旅行』</p>	<p>ところで、みなさんが風を感じるときって、何をしているときですか？ (生徒に答えてもらう)</p>

<p>紹介九里徳奏 山と溪谷社 1995</p>	<p>自転車に乗っているとき、走っているとき、そうですね。さわやかな朝、田んぼの中の道を、自転車に乗って走る、気持ちいいですね。自転車で日本一周してみたいなんて思っている人もいるかもしれませんね。日本一周どころか、海外に飛び出して、大自然の中を自転車旅行をした二人を紹介しましょう。みなさんは、ブータン王国という国を知っていますか？中国とインドに挟まれたヒマラヤ山脈の麓にある小さな王国です。</p> <p>(世界地図を見せ、ブータンを指さす)</p> <p>王国なので、国王がいます。2年前に息子に譲位した前国王は、34年前、父の後を受け継ぎ16歳の若さで即位し、「GNP (Gross National Product/国民総生産) よりGNH (Gross National Happiness/国民総幸福量)」を提唱しました。これは、便利で豊かな生活をもたらす経済的な発展よりも、国の伝統と文化を大切に、仏教を重んじ、自然を大切に、年長者は若者を導き、若者は年長者を敬い、みんなで子どもの成長を見守り、人々が助け合う、「心の豊かさ」を大切にしようという考えを、言葉にしたものです。ブータン王国は、経済的にはとても貧しい国ですが、最後の桃源郷(ユートピア)と言われてもいます。自国の文化を大切にするブータン王国は外国人の入国もかなり制限されています。そんなブータン王国を約1カ月に渡って自転車で旅行した二人の日本人の書いた本が、『ブータン自転車旅行』です。パロから東のタシガンまで、細かなことまで読みやすく書かれています。二人は、国民総幸福を唱えた前国王にも会うことができました。ブータンの風を感じるすてきな1冊です。</p>
<p>『一瞬の風になれ』 佐藤多佳子 講談社 2007</p>	<p>風を感じる時、そう、走っているときもですね。その走ることに夢中になり、青春しちゃった小説を2冊紹介しましょう。話題になった本だから、読んだ人もいるかな？『一瞬の風になれ』。</p> <p>(『一瞬の風になれ』を見せる)</p> <p>春野台高校陸上部、100×4の400メートルリレーにかけた男の子たちを描いた小説です。天才サッカー選手を兄に持ち、兄に憧れながらサッカーから陸上に転向した新二が天才スプリンター連と出会い、新二に新しい風が吹き始めます。いちについて/ようい/どん、となっている全3巻ですが、風に乗ったようにあつというまに読めてしまいますよ。</p>
<p>『風が強く吹いている』 三浦しおん 新潮社 2006 する本</p>	<p>短距離に続いて、次は、長距離です。みなさんは、お正月に毎年見るテレビ番組がありますか？正月2日、3日にわたって行われる箱根駅伝を見たことがありますか？東京大手町から神奈川の箱根までを往復する片道約100キロ、往復200キロに渡る駅伝です。一人が約20キロを走り、片道5人、往復10人がたすきをつなぎます。たすきをつなぐこと、200キロを走りきることだけでも容易ではありません。その駅伝に、駅伝も、いや走ることも素人だったヤツら挑戦する物語、『風が強く吹いている』です。</p> <p>(『風が強く吹いている』を見せる)</p> <p>(p16.2～p17.1 を読み聞かせる)</p> <p>走ることを捨てた、捨ててきた走は、再び走り出せるのでしょうか？メンバー10人は集まるのでしょうか？結末はナイショですが、私は結末できれいな涙、まるで自分が洗われていくようなさわやかな涙が流れました。</p> <p>本で泣いたのは久しぶりです。</p> <p>風は見えません。色も形もありません。でも、感じます。さまざまな風を、さまざまな本から感じてみてください。きっと、心に自分の風、自分だけの風が吹くんじゃないかなと思います。</p>